

緊急注意喚起情報

米づくり技術情報 No.10

令和4年7月21日

斑点米カメムシ類の発生多い！防除対策を徹底！

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

本日、病害虫防除所から「農作物有害動植物発生予察情報 注意報 第1号（斑点米カメムシ類）」が発表されました。

斑点米カメムシ類の発生量が多くなっています！

防除対策を徹底しましょう！

斑点米カメムシ類

（1）発生状況

7月後半（7月18～20日）に実施した畦畔・農道等におけるすくい取り調査によると、平均すくい取り虫数は36.4頭（平年：19.6頭）と7月前半から非常に多い状況が続いています。

（2）防除対策

- ① 出穂状況を確認し、①穂揃期及び②穂揃期7日～10日後の2回の基本防除を徹底します。
- ② 無人ヘリコプター等による防除を計画しているところでも、天候等で防除時期が合わない場合には、個人防除を実施します。
- ③ 水田内にイヌホタルイやノビエが多く残っている場合は、斑点米カメムシ類の水田内での発生が多くなるので注意してください。
- ④ 出穂前後の草刈りは、斑点米カメムシ類の水田侵入を促し、斑点米の発生を助長するので、原則行わないようにします。やむを得ず草刈りを行う場合は、水田の薬剤防除計画に合わせて実施してください。

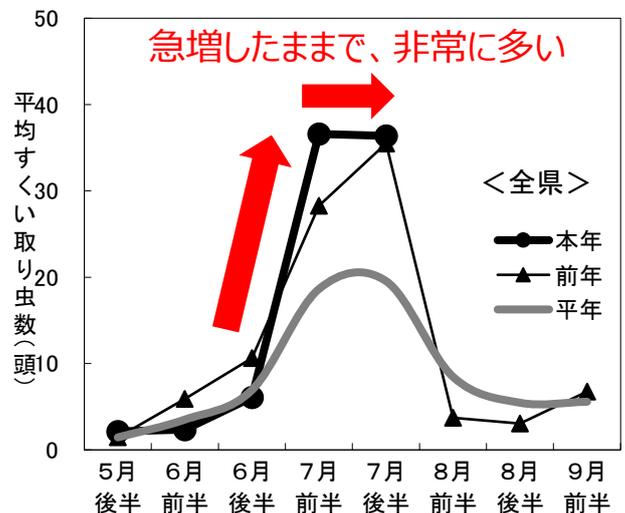


図 畦畔・農道における斑点米カメムシ類の平均すくい取り虫数の推移

農作業事故と熱中症に十分注意してください！

農作業事故（重大事故）の発生件数が、例年よりも多くなっています。農作業事故防止のための基本的な対策を再度確認し、徹底しましょう！休憩をまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

農薬はラベルをよく読んで使用しましょう！

農薬危害防止運動実施中